

議員と語るかい報告書

【5月13日：4班】

No.1

開催日	平成 25年 5月 13日 18:30 ~ 20:00
開催場所	野口公民館
参加人数	19人
出席議員 (4班)	常盤 信一、蔵原 勇、吉永 民治、前川原 正人、池田 守、徳田 拓志、 時任 英寛、脇元 敬
役割分担	班長 (池田 守) 副班長 (前川原 正人) 記録係 (脇元 敬)

意見交換会での主な意見等

- ◆ 1. 公民館長より
 - ・地域内にソニーが立地し、交通渋滞箇所も多い。
 - ・天降川をできるだけ元の状態にしたいと、草払いや菜の花を植えたりしている。
- ◆ 2. 土地改良区の中身が見えない。市報等に掲載はできないのか。
◇⇒ 選挙も行われる別の組織になる。総代を通じて、年間事業等を公表できないか伝える。
- ◆ 3. 天降川にはたくさんの橋がかかったが、いまだに交通渋滞がひどい。新しいしらさぎ橋にも期待しているが、緩和策になるのか。
◇⇒ 現在、新川北線を進めており、緩和されるものと考えている。
リサイクルセンターからの川沿いの道路は、未定である。
- ◆ 4. 天降川小学校の通学路（野口～小学校、字松木町13～16番）が道幅が狭く、歩道もなく、交通量も多い。以前一般質問が行われたが、答弁通りになっていない。警察へも相談したが対応策がない。30キロゾーンの設定など対策が欲しい。まずは現地を見てほしい。
◇⇒ 委員会での調査を申し入れ、館長へ報告をするようにしたい
- ◆ 5. AU ショップからの道路に電柱があり、離合ができない。市道なので市が対応してほしい。隣接する民有地の持ち主には、地域としてもお願いする。
◇⇒ 執行部へ申し入れる。
- ◆ 6. 野口橋～住吉への道路は、歩道等が完成していないし、水処理に関する問題もある。
◇⇒ 早急な対応が必要だと考えている。

議員と語るかい報告書

【5月13日：4班】

No.2

◆7. しらさぎ橋という名称になぜなったのか。地域は被害で困っている。ここ数年で倍ほどの数になっているのではないか。地域振興局には見てもらったが、議会も力添えをしてほしい。

◇⇒ 名称は公募により決定しており、その途中段階で議会は関与していない。
しらさぎ被害については、県との絡みや、環境面からの事もあり対処できていないと聞いている。委員会での調査も必要かもしれない。

◆8. 自治会加入者は、防犯灯や福祉関係への協力をしている。未加入者と比べると不公平ではないか。環境整備費等を徴収して、自治会へ還元するなどできないのか。現行の声かけだけではダメだと思うが、議会で取り上げてもらえないか。加入する具体的なメリットがある形にしなければいけない。市報、議会だよりもどこでも入手できることも無駄ではないか。

◇⇒ 具体的な対応策がなかなかないのが現状。
衛生費等を徴収し、ゴミ出しをさせている自治会もある。

◆9. 国保税と、こども医療費助成とは関係があるのか。

◇⇒ それはない。

◆10. 天降川小学校の開校により、同一自治会内で校区が二つになり、育成会等の運営に苦勞している。